

面積:225,171平方キロ

(日本の本州とほぼ同じ)(全米50州中12位)

人口:5,706,494人(2020年国勢調査)(全米22位)

(白人77.5%, 黒人7.0%, ヒスパニック6.1%, アジア5.2%)

(2020年国勢調査)

州都: St. Paul 愛称:Land of 10,000 Lakes

# ミネソタ州概要



令和4年5月現在  
在シカゴ総領事館

政治	経済	日本との関係
<p><b>【州政治】</b></p> <p>1. 知事:ティム・ウォルズ (Tim Walz)(民) 2019年1月就任, 現在1期目</p> <p>2. 議会構成:二院制 上院議席数 67 民主党 31 共和党 34 独立2 下院議席数134 民主党 69 共和党 59 独立6</p> <p>3. 内政状況: 1976年来大統領選挙では民主党候補を選出している。民主党(注:民主農民労働党(Democratic Farmer-Labor Party):1944に民主党と農民労働党が合併して誕生。系列である「民主党」と便宜上明記してあるが、ミネソタ州選出民主党議員は皆DFL党に所属)が州の高位公選職の多くを占めるなど、同州は伝統的にリベラルかつポピュリストの傾向が強いとされる。昨今は、都市圏と農村区でのイデオロギー格差が顕著。知事は民主党が2011年1月に20年ぶりに取り戻して以来、民主党候補が選ばれている。2022年の知事選挙では、ウォルズ知事(民)が再選を目指して立候補している。 歴史的にミネソタ州の投票率は高く、2020年は全米1位。 州内には、70年代半ばに難民として移住してきたモン族系及び90年代に移住してきたソマリア系などがコミュニティを形成。現在モン系複数名が州議会議員を務める。2018年選挙で、オマール議員が全米初ソマリア系連邦下院議員に。 2021年4月に死去したモンデール元副大統領・元駐日大使は日ミネソタ間の人的交流に尽力していた。 2020年5月にミネアポリスで白人警官が黒人を殺害したフロイド事件の裁判が2021年3月から開始され、4月に有罪判決、6月に被告に22年6ヶ月の量刑が言い渡された。</p> <p><b>【連邦政治】</b></p> <p>1. 大統領選挙人数:10名</p> <p>2. 2020年大統領選挙における勝利政党: 民主党(得票率52.6%)</p> <p>3. 連邦上院議員(議席数2名) エイミー・クローブシャー (Amy Klobuchar)(民) ティナ・スミス (Tina Smith)(民)</p> <p>4. 連邦下院議員(議席数8名) 民主党4名 共和党3名 空席1名</p>	<p><b>【州経済】</b></p> <p>1. 主要産業 ・農業:穀物(トウモロコシ, 大豆), 畜産(豚) ・工業:医療機器, 電子機器, 商業</p> <p>2. GDP:3,452億ドル(2021年)</p> <p>3. 1人当たり個人所得:65,486ドル(2021年)</p> <p>4. 失業率:2.5%(2022年3月)</p> <p>5. 輸出額:23,538百万ドル(2021年)</p> <p>6. 輸出品目:電算電子機器、一般機械、その他製造品、化学製品、輸送用機器、</p> <p>7. 輸出相手国(2021年): カナダ(28%), メキシコ(10%), 中国(10%), 日本(6%)</p> <p>8. 財政:(2019年度)(出典:U.S. Census Bureau) 歳入:56,112百万ドル 歳出:51,054百万ドル 債務残高:17,114百万ドル</p> <p>9. 経済状況 ミネソタ州は、ツインシティと呼ばれるミネアポリスとセントポールを中心に商業が発展しており、大手小売のターゲット、家電大手のベストバイ、3M等が本部を置いている他、メイヨークリニックがあり、医療機器産業が集積。トウモロコシ、大豆ともに全米有数の生産量を誇り、豚肉生産も多く、主要農業州の一角を形成。バイオエタノール政策にも力を入れており、E85のガソリンスタンド数は全米で最大。</p> <p><b>【対日経済】</b></p> <p>1. 対日輸入額:446百万ドル(2021年)</p> <p>2. 主要輸入品目:一般機械、電子電算機器、化学製品</p> <p>3. 対日輸出額:1,374百万ドル(2021年)</p> <p>4. 主要輸出品目:電算電子機器、その他製造品、一般機械、加工食品、鉱物・鉱石</p> <p>5. 日系企業の進出数/雇用数:98事業所/5,896人(2020年)</p> <p>6. 州駐日リエゾンオフィスあり(東京都)、日米中西部会には2002年脱退後、2007年に復帰。</p>	<p><b>【要人往来】</b></p> <p>(往)10年9月、ポーレンティ知事が貿易ミッションを率いて訪日。11年9月、デイトン知事、19年9月ウォルズ知事が日米中西部会出席のため訪日。 (来)01年4月、常陸宮同妃両殿下がミネソタ大学名誉学位授与式ご出席等のため御来訪。15年には長崎とセントポール市の姉妹都市提携が60周年の佳節を迎え、市長を含む両市市民が相互に訪問、交流を深めた。</p> <p><b>【文化、広報関係】</b></p> <p>ミネソタ日米協会が活発に活動(1972年創設)。同協会が中心となってセントポールでは毎年8月、灯籠祭が行われているほか、ミネアポリスでは毎年、モンデール賞・奨学金授与式が開催されている。 ミネアポリス美術館の日本美術コレクションは全米屈指で、特に浮世絵コレクションが有名。 日米桜寄贈100周年記念事業ではセントポール市とウィノナ市に苗木を寄贈。</p> <p><b>【在留邦人数(2021年10月1日現在)】</b></p> <p>3,582人</p> <p><b>【日本人学校・補習校数】</b></p> <p>補習校2校(ウッドバリー, リッチフィールド)</p> <p><b>【姉妹都市関係(10)】</b></p> <p>長崎市(長崎県)—セントポール 茨木市(大阪府)—ミネアポリス 湯浅町(和歌山県)—ケンブリッジ 湯浅町(和歌山県)—ブラハム いすみ市(旧大原町)(千葉県)—ダルース 秋田市(旧雄和町)(秋田県)—セントクラウド 和泉市(大阪府)—ブルーミントン 伊方町(愛媛県)—レッド・ウィング 美里町(旧小牛田町)(宮城県)—ウィノナ 白河市(旧大信村)(福島県)—アノーカ</p> <p><b>【名誉領事】</b></p> <p>ロナルド・レオンハート(ミネアポリス)</p>